

市民の安全を守る地域づくりについて、災害発生時の避難所施設を整えるため、マンホールトイレを計画的に整備し、災害への対応力を強化します。さらに、水防ため池のハザードマップを順次作成し、周辺住民と情報を共有することで危機意識の向上を図り、被害の防止に努めます。健康で暮らしやすい地域づくりとして、大阪南医療センターの敷地内に新保健センターを開設し、保健・医療機能の集約

により、救急医療体制の確保、母子保健事業や健康増進事業などの連携強化を図ります。南花台スマートエイジング事業では、移動支援サービス「南花台モビリティクルクル」の自動運転や地域ポイントシステムの導入など、地域経済と連動した有償の実証実験を行います。さらに、先端技術と規制緩和の活用により生活の質を高め、豊かな生活を実現する「スーパーシティ構想」の区域指定を目指します。

育士が働きやすい環境を整え、保育の質の向上につなげます。また、引き続き、子ども子育て支援センターあいつくを中心として、子育て世帯の不安解消や孤立防止など、総合的な子育て支援を実施するとともに、児童虐待の防止と要保護児童の属する家庭への支援を推進します。教育では、英語村構想事業として、モバイル英語村をはじめとした英語教育の充実や、英検など外部試験の受験補助を実施し、児童生徒の英語力の向上を図ります。

また、引き続き、子ども子育て支援センターあいつくを中心として、子育て世帯の不安解消や孤立防止など、総合的な子育て支援を実施するとともに、児童虐待の防止と要保護児童の属する家庭への支援を推進します。教育では、英語村構想事業として、モバイル英語村をはじめとした英語教育の充実や、英検など外部試験の受験補助を実施し、児童生徒の英語力の向上を図ります。

効果的・効率的な行政サービスとして、窓口業務などのアウトソーシングについて、市民総合窓口を中心に各窓口の連携強化を進め、市民の利便性のさらなる向上を図ります。また、庁内における各業務プロセスを調査し、効果的にRPAを導入することで、事務作業の縮減や事務効率の改善を図ります。

快適に暮らせるまち スマートライフ

新たな価値を創造するまちスマートシティ ～人々に選ばれるまちづくり～

快適に暮らせるまち
スマートライフ
～定住人口の維持～

観光で訪れるまち
スマートツーリズム
～交流人口の増加～

効率的で便利なまち
スマートガバメント
～行財政改革の推進～

「地域まちづくり支援拠点」に、地域住民や行政機関、事業者、教育機関など多様な担い手の連携を促進し、地域の生活の質を向上させる新たな拠点を形成します。また、ごみ出しに困っている高齢者などの世帯に対するふれあい収集を継続するとともに、戸別収集方式の調査・研究を進めます。

さらに、小学校と公民館の複合化に向けて手法や利活用の調査・研究を進めるとともに、社会構造が変化していることから、中学校給食に関する調査・研究についても進めていきます。

また、楠木正成・正行親子の生き様を描いた「楠公さん」NHK大河ドラマの実現を目指し、引き続き、誘致に向けた署名活動やPR活動を意欲的に展開します。

効果的・効率的な行政サービスとして、窓口業務などのアウトソーシングについて、市民総合窓口を中心に各窓口の連携強化を進め、市民の利便性のさらなる向上を図ります。また、庁内における各業務プロセスを調査し、効果的にRPAを導入することで、事務作業の縮減や事務効率の改善を図ります。

観光で訪れるまち スマートツーリズム

観光で訪れるまち スマートツーリズム

人の流れを生む観光・産業振興として、「中世に出逢えるまち」「女人高野」「葛城修験」の3つの日本遺産を最大限に活用し、関係自治体などと連

次に、拠点の活性化とネットワークの充実として、大阪河内長野線や堺アクセス道路の整備を促進するほか、大阪南部高速道路の実現に向けて、関係機関などと連携しながら事業化促進に取り組みます。加えて、上原・高向地区およ

スマートシティ 実現に向けて

施政方針骨子

令和3年度も、資源を活かして工夫を重ね新たな価値を創造するまち「スマートシティ」実現に向けて「快適に暮らせるまち」「スマートライフ」、観光で訪れるまち「スマートツーリズム」、効率的で便利なまち「スマートガバメント」の3つを柱に、魅力あるまちづくりを推進します。

市長 島田智明



目次 Contents

- 02 特集 令和3年度予算
- 08 新型コロナウイルス関連情報
- 11 情報ピックアップ おおさか河内材を活用しよう
- 12 情報ひろば 保険・年金12、健康12、人権13、安全安心13、暮らし14、障がい者15、子育て18、高齢者20、教育21、事業所22、税金22、就労23、催し・講座24、募集28、スポーツ28、その他お知らせ30、相談31
- 15 市長コラム
- 16 Photo News まちの話題をお届けします
- 20 支え合いの現場から
- 22 消費生活ウォッチング
- 27 ちょっと見てみて！ 市民が撮る身近なニュース写真
- 32 エール KAWACHINAGANO 7

掲載情報の見方

対象に明記のないものは市内在住・在学・在勤者が対象▶催しなどで費用の記載のないものは無料▶申し込みが必要などでの持ち物は主催者からの連絡などで確認を▶先着順の申し込みで時間の記載のないものは午前9時から受付▶申し込み・問い合わせなどで住所・電話番号の記載がないものは市役所へ（業務日・時間は月～金曜日午前9時～午後5時30分、祝休日・年末年始を除く）
●環境への配慮から、催しなどへの来場はできるだけ公共交通機関のご利用を。

くろまる塾の認定講座や催しはこのマーク 今後の予定など詳しくは市ホームページをご覧ください。

市の人口・世帯数3月末日現在（カッコ内は前月比）

人口	男	女	世帯数
102,920(-258)	48,467(-152)	54,453(-106)	47,690(+38)

市役所：河内長野市原町一丁目1番1号
※郵送の場合は〒586-8501（住所不要）
☎0721-53-1111（代表）

令和3年度 主要施策

スマートライフ、スマートツーリズム、スマートガバメントの3つを柱に魅力あるまちづくりを推進します。
図 政策企画課

人の流れを生む観光・産業振興プロジェクト



日本遺産のまち推進事業 539万8千円

「中世に出逢えるまち」「女人高野」の2つの日本遺産に認定されたストーリーを活用した観光振興を図るため、「河内長野市日本遺産推進協議会」「女人高野日本遺産協議会」が文化庁の補助を受けて実施する事業について補助するとともに、日本遺産のまちとしての認知度拡大に向けたPRなどを実施します。

産業振興推進事業 500万円

新たな産業用地の確保を通じて、市内事業者の事業拡大や、市外事業者の立地促進につなげるため、産業用地の確保にかかる手法などを検討します。

おおさか河内材活用支援事業 600万円

地元産木材である「おおさか河内材」を活用する住宅や店舗の新築や増改築にかかる費用を補助し、地元産木材の利用を促進するとともに、木のぬくもりや魅力を感じる機会の創出につなげることで、林業の活性化や木育の推進を図ります。

森林ESD事業 260万円

森林内での体験学習や問題解決型学習などを組み合わせた森林ESDを小学校の授業で行うことにより、森林に親しむとともに環境の問題などを身近に捉え、郷土愛や持続可能な社会に活躍できる人材を育みます。

道の駅「奥河内くろまるの郷」機能強化事業 361万2千円

道の駅「奥河内くろまるの郷」を本市の観光ハブ拠点として位置付け機能強化を図るため、バス停に上屋を設置するなど、高齢者や子育て世代に優しい施設整備を進めます。



史跡金剛寺境内の保存・整備 2300万円

台風で被災した史跡金剛寺境内の背景をなす山林の復旧整備や、金剛寺境内にある大玄閣の老朽化に伴う解体修理工事を補助することにより、適切な保存・活用を支援します。

拠点の活性化とネットワークの充実プロジェクト

小山田西地区における地域活性化の促進 710万円

都市計画道路大阪河内長野線の延伸や、堺市域へのアクセス道路の整備推進とともに、産業立地を誘導する道路沿道の土地利用を図るため、沿道まちづくりに向けた土地利用の検討および地元地権者の合意形成を図ります。

上原・高向地区における地域活性化の促進 1010万円

大阪外環状線沿道の上原・高向地区にて土地区画整理事業の検討を行っている土地区画整理準備組合に対して、雇用創出や交流人口増加などの地域活性化を図るため、インフラ整備に先立つ下水道法などの法手続きや本組合設立に向けた事業促進支援を行います。

効果的・効率的な行政サービスプロジェクト

業務効率化に向けたRPA導入支援事業 200万円

庁内における各業務プロセスを調査し、効果的にRPAを導入することで、事務作業の縮減や事務効率の改善を図ります。

※RPA(Robotic Process Automation)とは

普段人が行う定型なパソコン操作をソフトウェアのロボットが代替して自動化するものです。具体的には、パソコン上の操作を認識・記録し、処理のルールを定義した「シナリオ」に沿って、表計算ソフトや業務システム、Web サイト、メールなど複数のアプリケーションを使用する業務を自動化するツールです。

市民の安全を守る地域づくりプロジェクト

自動体外式除細動器(AED)ボックスの設置 70万円

小・中学校に設置しているAEDについて、壁掛式収納ボックスを屋外に設置し、学校開放時などにおける緊急事態に対応し、救命率の向上を図ります。

避難所施設の強化・充実(マンホールトイレの整備) 3811万8千円

災害発生時の避難所施設の環境を整えるため、計画的に整備を進めているマンホールトイレについて、市立小中学校3校への整備を行い、災害への対応力強化を図ります。

ため池ハザードマップの整備 1750万円

堤防が決壊した場合に影響が大きいため池にかかるハザードマップの作成および周知を順次進め、地域住民の危機意識の向上を図り、被害の軽減・防止に努めます。

森林経営管理制度にかかる意向調査および森林整備 3000万円

森林管理に対する所有者の意向調査などを行い、市の直営管理や林業経営者への補助を通じ、適切な管理を行うことで、林業の持続的な発展を推進します。

健康で暮らしやすい地域づくりプロジェクト

ボランティア・市民活動の推進 1605万円

市民公益活動支援センターを、イズミヤ河内長野店4階「地域まちづくり支援拠点」に機能移転し、地域住民や行政機関、事業者、教育機関など多様な担い手の連携を促進することで、多様なボランティア・市民活動の創出や地域生活の質の向上につなげます。

住民主体による生活支援活動の推進 200万円

地域住民が主体となった介護予防活動や支え合い活動の展開を進めるため、活動団体への支援を充実させ、地域福祉・高齢福祉を推進します。

地域力強化の推進 741万5千円

地域共生社会の実現を目指し、地域生活課題の把握と解決を試みる場や身近な地域で相談を包括的に受け止める場づくりを進め、地域全体で支える基盤の構築を図ります。

認知症施策の推進 4332万8千円

「認知症と共に生きるまちづくり」の実現を目指し、認知症の人やその家族の日常の不安を軽減するため、認知症高齢者等個人賠償責任保険事業や高齢者等総合見守りシステム運営事業の実施に取り組みます。

ごみ収集(戸別収集)の調査・検討 635万8千円

安定かつ効果的・効率的なごみ収集事業と住民ニーズに対応したサービスの提供を行うため、現状のごみ収集方式などにおける実態調査を実施し、問題点や課題の抽出を行い検討します。

高齢者公共交通利用促進事業 1351万8千円

市内在住の75歳以上の高齢者を対象に、バスやタクシーで利用できる助成券を配布し、公共交通の利用促進を図るとともに、高齢者の外出支援や健康増進、介護予防につなげます。

路上喫煙行為の制限 265万5千円

受動喫煙や路上での喫煙、たばこのポイ捨てを防止するため、河内長野・千代田・三日月町の駅周辺に路上喫煙禁止区域を設け、喫煙所を設置するなど市民の健康増進とまちの環境美化につなげます。

緑の基本計画の改訂 679万8千円

本市の公園・緑地などの整備に関する指針である「河内長野市緑の基本計画」について、現況を踏まえて改訂を行い、都市公園の整備および管理の方針その他緑地の保全や緑化推進に取り組みます。

南花台スマートエイジング事業 1700万円

地域住民・事業者連携によるまちづくり活動を継続できる仕組みと自立運営体制の構築を図るため、自動運転による移動支援サービスの導入やUR団地集約跡地の活用による地域活性化を進めます。

地域まちづくり支援拠点の運営 600万円

「地域まちづくり支援拠点」を中心に、住民やNPO、事業者、教育機関などの連携を促進。健康づくりや子育て支援などの地域課題を解決し、生活の質を高める多様な取り組みを創出することで、主体的なまちづくり活動の推進を図ります。

加賀田小学校および加賀田公民館の複合化 140万円

施設の老朽化などが進む公民館と学校の小規模化が進む小学校の複合化を行い、地域の活性化につなげるため、複合化の手法や利活用の方法について、調査・研究を進めます。

切れ目のない子育て支援プロジェクト

保育所などにおけるICT化推進 300万円

保育に関する業務のICT化を行い保育士などの業務負担を軽減することで働きやすい環境を整え、保育士確保の推進を図るとともに保育の質の向上に取り組みます。

児童虐待等情報管理システムの導入 330万8千円

児童虐待等情報管理システムを導入し、庁内関係機関との情報の共有および一元管理により児童虐待の防止と要保護児童の属する家庭への支援を推進します。

河内長野市英語村構想 504万7千円

グローバル社会に生きる子どもたちに、英語で臆せず、自分の考えや意見を表現し、伝え合う力を育成するため、小学校および子育て支援施設など、学校内外において、体験型英語学習の場を開設し、幼児期から継続的に言語・異文化に触れることのできる機会を提供するとともに、英検など外部試験の受験補助を実施し、児童生徒の英語力の向上を図ります。

学校給食のあり方の検討 903万円

共働き世帯が増え、社会構造が変化するなか、特に中学校全員給食は重要な課題であることから、現状を踏まえつつ、将来の学校給食のあり方について調査・研究を行います。

令和3年度は、一般会計と特別会計、公営企業会計をあわせた総額では、前年度に比べて2・6%の増加となりました。歳入面では、新型コロナウイルス感染症の影響による個人や法人の所得の落ち込みなどにもともなう市税収入の減少、ワクチン接種対策費の国庫支出金の増加などを見込んでいます。一方、歳出面では、高齢化の進展にもともなう社会保障関係経費の増加などを見込んでいます。同感染症が市の財政に大きな影響を及ぼしているなか、限られた財源の範囲内で新たな住民ニーズに対応するため、現場視点による創意工夫を活かした事業の選択と集中を行いました。今後も、同感染症への対応と冷え込んだ地域経済の回復を図る一方で、健全な財政運営を維持しなければなりません。そのため本市では、更なる業務の効率化をはじめとした様々な行政改革を進めることで、持続可能な財政構造を確立し、新たな価値を創造するまち「スマートシティ」の実現を目指します。

固財政課

スマートシティの実現に向けて

令和3年度 当初予算が決まりました

一般会計 368億9,700万円
特別会計 265億5,093万9千円
公営企業会計 101億3,414万2千円

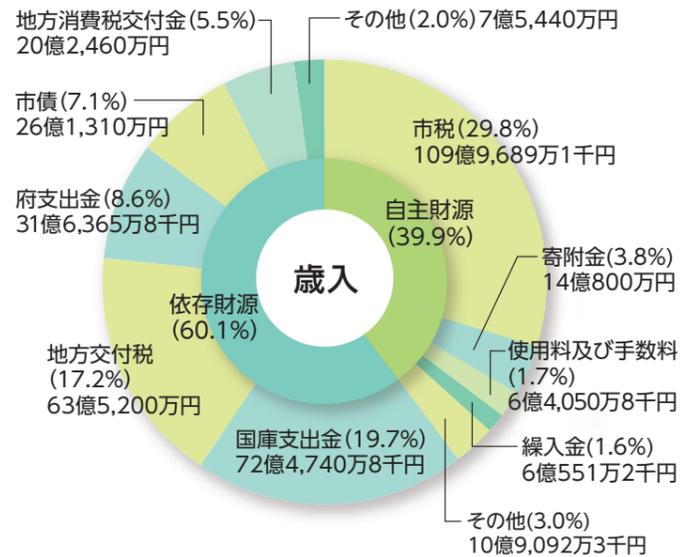
総額 735億8,208万1千円

財政用語の解説

- 一般会計とその他の会計** 一般会計とは、市の予算の中心となる会計で、行政運営のための基本的な経費が含まれます。一方、その他の会計は、特定の事業の歳入歳出を一般会計と区別して処理するための会計で、特別会計や公営企業会計があります。
- 市債** 建設事業などの資金として、国や銀行から借り入れるもの。また、地方交付税の減収による財源不足を補うためなどにも発行されます。
- 基金** 特定の目的のために財産を維持したり、資金を積み立てたりするために設けるものです。
- 地方交付税** 全国の市町村が同じ水準の行政を進められるよう、財政運営の均衡をとるために国から交付されるお金です。
- 国庫(府)支出金** 国や府が、市などに対して支出する用途を特定したお金で、補助金や交付金などがあります。
- 繰入金と繰出金** 一般会計、特別会計、基金の間で相互に支出される経費で、他の会計からその会計に資金が移される場合が「繰入」、他の会計に資金を移す場合を「繰出」といいます。

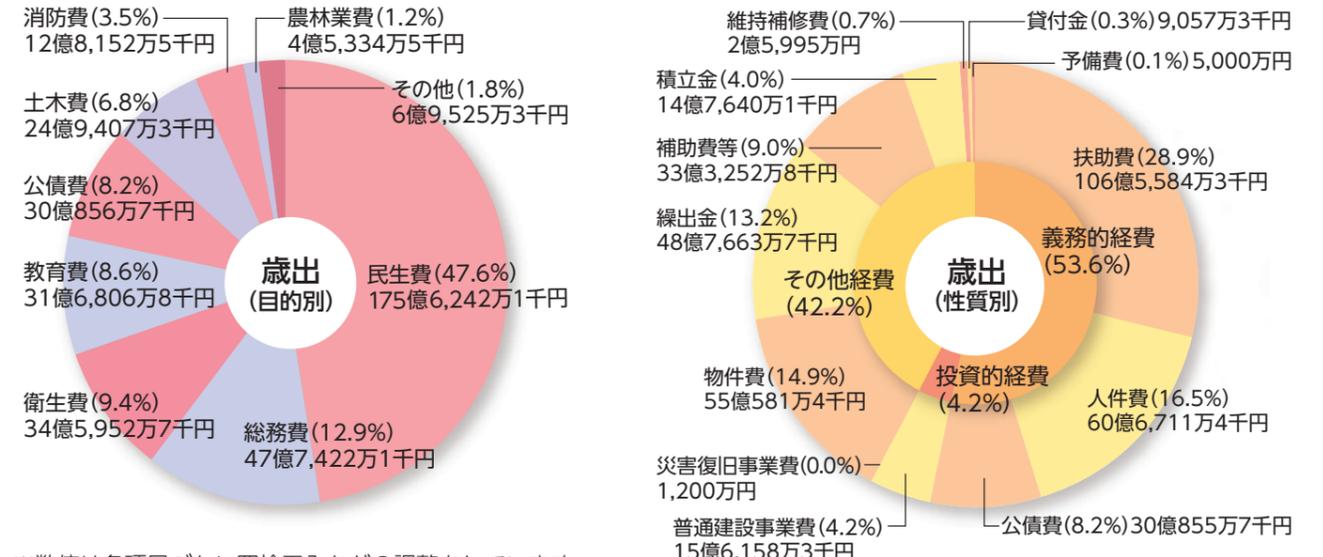
一般会計 歳入

総額 368億9,700万円



一般会計 歳出

総額 368億9,700万円



※数値は各項目ごとに四捨五入などの調整をしています。
※予算の詳細は、情報コーナー(市役所1階)や図書館、市ホームページなどで閲覧できます。

◆市民1人あたりの予算の使用用途

民生費	高齢者、児童の福祉のために	170,000円
総務費	情報化や自治の推進のために	46,200円
衛生費	ごみの処理や病気の予防のために	33,500円
教育費	学校や公民館、図書館などに	30,600円
公債費	借金の返済のために	29,100円
土木費	道路や河川、公園の整備のために	24,100円
消防費	消防活動や防災のために	12,400円
その他	農林業費などに	11,200円

◆市民1人(1世帯)あたりの予算

市民1人あたりの予算	357,100円
市民1人あたりの借金	289,700円
市民1人あたりの貯金	85,000円
1世帯あたりの予算	774,700円
令和2年12月末現在の人口と世帯数	
人口	103,332人
世帯数	47,625世帯

◆市債・基金残高

年度末市債残高の推移	
令和元年度決算額	588億1,800万円
令和2年度見込額	578億1,100万円
令和3年度見込額	565億1,500万円

年度末基金残高の推移	
令和元年度決算額	117億1,300万円
令和2年度見込額	110億1,200万円
令和3年度見込額	115億9,800万円

※上記の市債・基金残高には特別会計、公営企業会計を含みます。

◆会計別予算

会計名	令和3年度予算額(千円)	前年度からの増減額(千円)	増減率(%)
一般会計	36,897,000	1,223,000	3.4
特別会計	26,550,939	380,259	1.5
国民健康保険事業勘定	12,836,438	▲198,250	▲1.5
土地取得	119,003	▲330	▲0.3
部落有財産	11	▲3,068	▲99.6
介護保険	11,288,410	522,958	4.9
後期高齢者医療	2,307,077	58,949	2.6
公営企業会計	10,134,142	226,762	2.3
水道事業会計	3,968,260	285,696	7.8
下水道事業会計	6,165,882	▲58,934	▲0.9
合計	73,582,081	1,830,021	2.6



特殊詐欺犯罪にご注意を

●新型コロナワクチン接種に便乗した特殊詐欺に注意を

「ワクチンを優先的に接種できる。予約金を振り込むように」などと、行政機関などをかたり、金銭や個人情報などをだましとろうとする詐欺が発生しています。市役所などがワクチン接種のために金銭や個人情報を電話やメールで求めることは絶対にありません。

不審な電話がかかってきた場合は、すぐに警察や家族に相談してください。

●自動通話録音装置の貸出

市では、高齢者世帯に特殊詐欺の被害防止のため自動通話録音装置を無償で貸し出しています。貸出方法などは下記へお問い合わせください。

固危機管理課



職場で新型コロナウイルスに感染した人へ

労災保険では、①感染経路が業務によることが明らかな場合、②感染経路が不明の場合でも感染リスクが高い業務に従事し、それにより感染した蓋然性が強い場合など、業務によって感染した場合には、労災給付の対象となります。詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください。

固最寄りの労働基準監督署または大阪労働局労災補償課 (☎06-6949-6507)



新型コロナワクチン接種の同意について

市では、市民が新型コロナワクチンの接種を受けることができる環境づくりを行っています。接種を受けることは強制ではありません。情報提供（感染症予防の効果と副反応のリスクなど）を行ったうえで、接種を受ける本人の同意がある場合に限り接種が行われます。同意なく接種が行われることはありません。職場や周りの人などに接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをすることのないようお願いいたします。

固新型コロナワクチンコールセンター(☎26-8135、FAX56-5160)▶受付時間は平日午前9時～午後5時30分▶4月29日～5月9日は土日祝も開設

集団接種会場へは公共交通機関のご利用を

集団接種会場の周辺や駐車場は混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。

※65歳以上の人は、接種券に同封の「高齢者バス・タクシー共通乗車券」をご利用ください。

●高齢者バス・タクシー共通乗車券が一部の介護・福祉タクシーでも利用可能に

利用可能な事業者については、新型コロナワクチンコールセンターまでお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。



※旧保健センター（菊水町2-13）へ車でお越しの際は、駐車券をお渡ししますのでノバティながの第2駐車場（平面駐車場）をご利用ください。

with Corona 新型コロナウイルス関連情報

65歳以上の人の接種予約を**5月10日**から、

医療機関での接種は**5月24日**から、

保健センターでの接種は**6月7日**から開始します。

※予約方法は接種券に同封されているチラシをご確認ください。

※64歳以下の方は準備が整い次第、接種券を配布しますのでしばらくお待ちください。

※市役所・保健センター窓口では予約受付は行っていません。

※接種券を紛失した場合は下記へ▶再発行には日数を要します。

固新型コロナワクチンコールセンター (☎26-8135)

Q 基礎疾患がある場合、過去に予防接種を受けて気分が悪くなった経験がある場合はどうすればいいですか？

A かかりつけ医または最寄りの医療機関に必ずご相談ください。

症状によっては接種を慎重に検討した方がよい場合がありますので、かかりつけ医または最寄りの医療機関での接種をお勧めします。

Q 一度に2回分の接種予約はできませんか？

A 当日体調不良などにより接種できない場合があるため、1回目接種後に2回目の予約をお願いします。

ファイザー社のワクチンは1回目の接種後、通常3週間空けてできるだけ早めに2回目接種してください。キャンセルする場合は早めに連絡をお願いします。

Q ワクチン接種は予約しないと受けられませんか？

A 必ず一か所で予約をしてください。※複数の予約は効率的な接種の妨げとなりますので控えてください。

市へ配分されるワクチン量が限られている中、ワクチンの個数管理を徹底し効率的に使用するためにも、予約が必要です。

Q 他の市町村で接種を受けたいです。

A 他市町村で接種を受ける場合は申請が必要となることがありますので、コールセンターへお問い合わせください。

※入院、施設等入所者、基礎疾患を持つ人がかかりつけ医で接種する場合には申請は不要です。



おおさか河内材を活用しよう



新築などに補助金を交付します

地域産材である「おおさか河内材」を活用した建築物の新築やリフォームなどに補助金を交付します。

要件 ◎0.1立方メートル以上使用

◎市内で自ら使用、または居住する店舗、住宅などをおおさか河内材による新築、または増改築するもの、もしくはおおさか河内材を内外装材や構造材などとして整備するもの

◎事業実施年度内に完了するもの

金額 1立方メートルあたり10万円以内で上限額は200万円

※木材利用事例としてのPRにご協力いただくことがあります▷申込受付は先着順で、予算の上限に達した段階で募集を締め切ります▷詳細は市ホームページをご覧ください。

圃農林課

おおさか河内材を使った商品を郵便局で販売

おおさか河内材のPR商品として、市内郵便局と大阪府森林組合が企画した新商品が郵便局で販売されます。5月初旬からおおさか河内材を使用したストローやハガキ、マスクケースが河内長野市など南河内の郵便局65局で購入することができます。

圃河内長野市内郵便局

市に寄贈されたストロー▶



取材協力：南花台郵便局

企業や団体からの寄贈やご協力



ありがとうございます

- ①株式会社三菱UFJ銀行河内長野支店より
—空気清浄機4台の寄贈（3月5日）
- ②明治安田生命保険相互会社より
—地元の元気応援寄附として15万円（3月30日）
- ③株式会社木谷工務店より—マスク7200枚の寄贈（4月5日）
- ④医療法人錦秀会より—ストレッチャー2台の寄贈（4月6日）

事業者への一時支援金

●国の一時支援金

1月に発令された緊急事態宣言にともなう飲食店時短営業または外出自粛による影響を受けた事業者に支援金を交付します。

対象 対象月の売上が50%以上減少した中小法人や個人事業者▷大阪府などの営業時間短縮協力金の支給対象の飲食店については一時支援金の交付対象外

交付額 中小法人など=上限60万円、個人事業者など=上限30万円

申請受付期限 5月31日

※申請方法や要件など、詳細はお問い合わせください。

圃一時支援金事務局相談窓口

(☎0120-211-240)



●本市独自の一時支援金

売り上げ減少要件により、国の一時支援金の対象とならない市内中小事業者に本市独自の支援金を交付します。

対象 対象月の売上が30%以上50%未満減少した市内中小事業者

申請受付期間 6月1日~30日

※申請方法や交付金額、要件など詳細は本紙6月号をご覧ください。

圃市一時支援金コールセンター（市役所内）

PayPayポイント還元キャンペーン

コロナ禍において、地域経済を活性化するため、還元キャンペーン第2弾を実施します。

期間 5月6日(木)~6月6日(日)

対象店舗 市内中規模・小規模PayPay加盟店のうち、本市とPayPay(株)が対象店舗として指定した加盟店（対象店舗はキャンペーン期間中にPayPayアプリより確認できます▷店舗にはキャンペーンポスターを掲示）

還元率 20%（キャンペーン期間中累計5000円相当）

※還元率や対象などキャンペーンの詳細は右記QRコードをご覧ください。

圃キャッシュレスキャンペーンコールセンター（市役所内）



イベント中止のお知らせ

十分な三密対策を講じることが困難なことから、下記イベントを中止します。

- ぐるぐるマルシェ（5月開催予定分）
 - もったいない市（5月開催予定分）
- 圃環境衛生課



保険・年金

国民健康保険に加入しているみなさんへ

●特定健診の無料受診券を送付

国民健康保険に加入している40歳以上の対象者に、特定健診の無料受診券を5月下旬に送付します。詳細は受診券と同封の案内をご覧ください。4月10日～10月末に新たに国民健康保険に加入した人には、届出月の翌月に送付します。
※新型コロナウイルス感染症予防のため、健診を受診する前に、必ず受診希望の医療機関へ実施状況を含めてお問い合わせください。

●人間ドック費用の一部を補助

受診前に必ず申請してください。
対象 引き続き国民健康保険に1年以上加入し、かつ保険料を完納している被保険者
ところ 市指定検診機関
受診期間 5月下旬以降～来年3月末(今年度中に75歳になる人は誕生日の前日)
予約・申請方法 ①市指定検診機関に事前予約、②保険医療課に予約申込書兼補助申請書を提出、③その後、市指定検診機関で受診
※特定健診対象者は受診券が届いてから申請してください
▽同じ年度で特定健診か人間ドックのいずれか一方しか受

健康

●青年成人健康診査

●申込方法が事前予約制に変わります

対象 昭和57年4月2日～平成18年4月1日生まれで学校や勤務先で健診を受診する機会のない市民
とき 6月29日(火)午前9時30分～11時30分・午後1時～3時
ところ 保健センター
内容 身体測定、医師の診察、血圧測定、検尿、血液検査(診断書の作成はできません)
費用 500円
申込 6月18日までに電話で左記へ
※健診受診は年度内1回限り
▽生活保護受給世帯に属する人は事前にお問い合わせください。
調保健センター (☎55・0301)

糖尿病予防相談

保健師や管理栄養士が、糖尿病予防のための食事と運動に関する相談を行います。
対象 血糖・ヘモグロビンA1c値が高め(ヘモグロビンA1c・NGSP値6.9%未満)で、まだ治療を受けていない市民
とき 5月18日(火)、6月15日(火)午後1時10分～4時15分(予約制)
ところ 保健センター
申込 電話で左記へ
調保健センター (☎55・0301)



たばこ相談

対象 たばこをやめたい市民
とき 5月24日(月)、6月28日(月)、7月26日(月)、8月23日(月)
▽いずれも午前9時30分～10時30分(予約制)
ところ 保健センター
内容 禁煙にむけての相談
申込 電話で左記へ
調保健センター (☎55・0301)

5月14日～20日はキャンセル等依存症問題啓発週間

あなた自身やあなたの周りで依存症で悩んでいる人はいませんか。本人や家族だけで抱え込まず、まずはご相談ください。
◎府こころの健康総合センター (☎06・6691・281)

人権

5月1日～7日は憲法週間

憲法には「国民主権」、「基本的人権の尊重」、「平和主義」の3つの原則が明記されています。この機会に、今一度人権尊重の大切さを考えてみませんか。

●憲法週間特設人権相談会

とき 5月11日(火)午前10時～午後1時
ところ 市役所
※当日直接会場へ。
個人権推進課

●憲法記念市民講座

「相続法改正で変わる夫婦の権利」をテーマに大阪弁護士会所属の弁護士が知って得る法律情報をお話します。
とき 5月28日(金)午後1時30

人権擁護委員は

あなたのまわりの相談パートナー
人権擁護委員法が施行された日を記念して、毎年6月1日は「人権擁護委員の日」と定められています。
人権擁護委員は、法務大臣から委嘱を受けて、市民の人権を守るための様々な活動や相談などを行っています。本市の同委員は次の10人です。
○安達英行さん(美加の台)
○上野恭彦さん(小山田町)
○垣内孝重さん(高向)
○黒田良子さん(美加の台)
○櫻井義則さん(大矢船中町)
○谷川多恵子さん(大師町)
○西端恵子さん(原町)
○太尾淳子さん(千代田台町)
○安竹まささん(北青葉台)
○山口親房さん(西片添町)
個人権推進課

安全安心

Jアラート情報伝達訓練

地震や武力攻撃などの緊急時に、全国瞬時警報システム(Jアラート)から送られてくる緊急情報を市内47か所の防災行政無線スピーカーで訓練放送します。
とき 5月19日(水)午前11時ごろ
調危機管理課

ため池ハザードマップを公開・配布しています

市では、大雨などでため池が決壊した場合の最大の浸水範囲を示したハザードマップを、市ホームページで公開しています。新たに左記のハザードマップを作成したので、災害時の避難行動などにお役立てください。
対象ため池 池谷中池・下池、加賀田新池、小塩下池
※マップは市役所で配布もしています。
調農林課



5月は宅地防災月間

●梅雨を前に
宅地災害では、家屋や家財

2年連続!!大阪府内で最も安心・安全なまちに

令和元年度に続いて、令和2年度も犯罪発生率(人口10万人あたりの全刑法犯認知件数)が、大阪府内33市の中で最小という結果になりました。

市民による見守り活動や青色防犯パトロール活動をはじめ、公設防犯カメラの設置や特殊詐欺被害の防止を図る通話録音装置の無料貸し出し、防犯キャンペーン・防犯教室の実施、警察署との協定の締結など、市民、警察、行政が安全・安心なまちへ向けて一体となって取り組んだ結果です。今後も「府内で最も安全・安心なまち」を継続していくために、引き続きご協力よろしくお願いします。

調危機管理課



だけでなく、尊い人命も失うことがあります。造成中の急斜面、無理な積み方をした石垣、風化の著しい崖面などは、長雨、大雨などにより思わぬ災害を引き起こすことがあります。府では、期間中に関係機関と協力して防災パトロールなどを実施します。
●自宅周辺の点検や処置を
◎石垣やよう壁などに亀裂などが入っていませんか▽割れ目から水がしみ出していない

んか▽水抜き穴からうまく水が流れ出ていますか
◎地盤は沈下していませんか
◎排水溝に泥がたまっていますか
※府ホームページに「石積み・ブロック積みよう壁の自己診断マニュアル」を掲載中。
調都市計画課または府住宅まちづくり部建築指導室審査指導課 (☎06・6210・9722)

- 健康 人権 安全安心 暮らし 子育て 高齢者 教育 事業所 税金 就労 催し・講座 募集 スポーツ その他 お知らせ 相談

暮らし



資源ごみのペットボトルやプラスチック製容器包装は正しく出して下さい

資源として再利用するための処理を行う際、正しく出していないと、処理にかかる費用が増加したり、再資源化ができない場合がありますのでご協力をお願いします。



◎小袋に入れ
たものを大きな袋にまとめて出すなど、二重に袋に入れて出さない。
◎ペットボトルとプラスチック製容器包装を同じ袋に入れない。

◎対象以外のものを入れない。
◎ペットボトルはキャップとラベルを外して出す。
◎環境衛生課

不用品の処理は適切に

無料で不用品の回収を行うなど偽り、実際には費用を徴収されることもあります。また、引き渡した不用品が不法投棄された場合は、排出者にも責任が及ぶことがありますので、適切な処理をお願いします。

※古紙・カン類などの有価物に限り、専門の回収業者に依頼できます。

※住まなくなった家などの片づけをする場合、廃棄物の運搬を含めて依頼することはできません（排出者自身が廃棄物を清掃工場へ持込むことはできません）。

環境衛生課

ごみ出しが困難な人へ

●ふれあい収集を実施
高齢者や障がいのある人でごみ出しが困難な場合は、玄

関先まで直接ごみの収集に伺います。

対象 市内在住の65歳以上で介護サービスまたはホームヘルプサービスを受け、要介護2以上の認定を受けている人など

申込 電話で左記へ
環境衛生課

ごみ処理券

取扱廃止店舗のお知らせ

次の店舗での取扱いを廃止しました。

・藤井商店（北青葉台31の22）
環境衛生課

マイナンバーカード交付の時間外窓口を開設

マイナンバーカードの受け取りは、原則本人です。交付通知書（はがき）が届いている人で、平日昼間の受け取りが難しい場合はご利用ください。

①平日夜間窓口を開設（予約制）
持ち物 交付通知書（はがき）、通知カード、住基カード（持っている人のみ）、本人確認書類（顔写真付きの書類▽運転免許証やパスポートなどは1点、顔写真無しの書類▽保険

証や年金手帳などは2点必要）
※日程は市ホームページでご確認ください▽時間指定の予約制▽申込は市民窓口課へお問い合わせください。

コンビニ交付サービス停止
メンテナンスのため、マイナンバーカードを利用した住民票などの証明書コンビニ交付サービスを一時停止します。
とき 5月1日（土）～5日（祝）の終日
※最新の情報は市ホームページでご確認ください。
市民窓口課

モックルバス 200円上限運賃などの試行を継続

- モックルコミュニティバス
区間・料金 美加の台駅前～大阪南医療センター 玄関口＝上限200円運賃と同伴者割引（日曜日限定で利用者1人につき同伴者1人の運賃が無料）
- 路線バス千代田線
区間・料金 河内長野駅前～木戸東町＝上限200円運賃
- モックルカードで特典
バス1日フリー乗車券「モックルカード」を使ったその日に協賛店舗にカードを提示すると、商品や施設利用料の割引などが受けられます。
カード料金 大人650円、小児330円
※協賛店舗などは市ホームページをご覧ください。



くらしの総合相談

日常生活の中で起こる様々な問題に弁護士や税理士などが相談に応じます（政治的な相談を除く）。お気軽にお越しください。

とき 5月18日（火）午後1時～4時（受付は正午～午後3時▷先着順）

ところ 三日月市民ホール（フォレスト三日月市内）

内容 下表のとおり

※当日直接会場へ。

自治協働課

相談名	内容
法律	土地・家屋・金銭の貸借や離婚、相続などの法律関係
行政	行政に対する苦情や要望など
消費者金融	多重・多額債務者の返済方法など
登記	土地・家屋などの不動産の登記全般
税	譲渡や贈与、相続、住宅購入などにかかる税金全般
人権	人権問題全般
心配ごと	日常生活の様々な心配ごとや悩みなど
警察	民事暴力・ストーカー対策などの警察業務全般
民事調停	土地建物・借入債務・交通事故などの「民事上のめもごと」について調停で解決する手続き

障がい者

予定の特集記事をご覧ください。
障がい福祉課

河内長野市 手話言語条例を施行

手話言語条例を制定し、4月1日に施行しました。この条例は、手話がかげがえのない言語であるとの認識のもと、手話や手話を必要とする人への理解を深め、手話を広めることにより、地域で支え合い、誰もが安心して共に生きる事ができる社会の実現を目的としています。

詳細は、本紙6月号で掲載

障がい者福祉センター あかみねの催し

①ペアグラウンドゴルフ大会
対象 市内在住の小・高校生
の障がい者手帳所持者とその保護者または介護者（ペアで参加を）

とき 5月15日（土）午前9時30分～正午

ところ 赤峰市民広場
定員 15組（抽選▽初参加者優先）

参加費 1組500円

②グラウンドゴルフ大会

対象 市内在住の障がい者手帳所持者とその介護者
とき 5月17日（月）午後1時～3時（雨天は24日に延期）

ところ 赤峰市民広場
定員 20人（抽選▽初参加者優先）

参加費 300円

申込 ①は5月13日までに、②は12日までに左記へ
障がい者福祉センターあかみね（☎56・1590、FAX56・1592）

市長コラム

新地域まちづくり 支援拠点がオープン

河内長野市長 島田智明



昭和47（1972）年に開業したイズミヤ河内長野店は、本市における大規模小売店舗の先駆けといえる存在でした。4階がボウリング場だったことを覚えている方もおられると思いますが、その後、時代とともに変化を重ね、4月に新たな地域まちづくり支援拠点「イズミヤゆいテラス」へと発展を遂げました。

ここは長野公園に隣接し、自然も豊か。何より商業施設内にあるので快適で便利です。河内長野駅から近く、駅前の子ども・子育て総合センター「あいっく」と併せて本市の魅力を感じる空間になることを期待しています。

4階フロアは「おおさか河内材」をふんだんに使い、窓は大きく明るい開放感のある空間となり、本市社会福祉協議会を中心に、地域福祉や市民公益活動の拠点として

ここは長野公園に隣接し、自然も豊か。何より商業施設内にあるので快適で便利です。河内長野駅から近く、駅前の子ども・子育て総合センター「あいっく」と併せて本市の魅力を感じる空間になることを期待しています。

- 健康 保険年金
- 人権 安全安心
- 暮らし 障がい者
- 子育て
- 高齢者 教育
- 事業所 税金
- 就労
- 催し・講座
- 募集 スポーツ
- その他 お知らせ
- 相談

まちの話題をお届けします

新しい市民のまちづくり拠点に 「イズミヤ ゆいテラス」オープン

4/3 イズミヤ河内長野店4階に、河内長野市地域まちづくり支援拠点「イズミヤ ゆいテラス」が開設され、記念式典が開催されました。この施設には、社会福祉協議会やボランティア・市民活動センターなどが移転したほか、フリースペースなども設置。明るく開放的な雰囲気、多くの世代が交流できる新しいまちづくりの拠点のオープンとなりました。みなさんも、ぜひご利用ください。



67年間、ありがとう三日市幼稚園 休園前の卒園式と記念式典

3/15 令和2年度末で休園となる市立三日市幼稚園で卒園式が行われ、6人の園児たちが卒園しました。また、3月20日には「ありがとう三日市幼稚園」記念式典が行われ、在籍していた先生や地域の人も参加する中、創立からの園の歴史を振り返る300枚ものスライドの上映や、全卒園生4610人を代表し、卒園したばかりの園児たちが創作劇や手話歌で三日市幼稚園への感謝の気持ちを表しました。



珠玉の絵本 77冊を一気に紹介 読み聞かせボランティア・フォローアップ講座

3/13 キックスで開催された講座に、市内で活動するボランティア団体から約30人の受講者が参加し、著名な絵本研究家の正置友子さん(写真左)が数ある絵本の中から77冊を選んで紹介しました。約20年間、講師として市内の読み聞かせボランティアの隆盛を見守ってきたそうで「立派な図書館を市民が支え活かす姿は素晴らしい」と感無量の様子。受講者は「正置先生から刺激をもらって読み聞かせの活動に活かそうです」と話していました。



開館以来約18年半で達成 新図書館入館1000万人

3/28 図書館で入館1000万人のセレモニーがありました。1000万人目の入館者となった岩部さんは、ネーミングライツパートナーのTONE株式会社の松村代表取締役社長から工具セットと関連図書をプレゼントされ、「図書館には大好きな本がいっぱいあって楽しいです。司書の方も色々教えてくれて優しいです」とはにかんでいました。この日は本を借りた人に市内在住の絵本作家のイラストが掲載されたしおりも配られ、1000万人の達成を多くの人が祝いました。



かわちながので暮らそう! 家と暮らしの相談マルシェ

4/3 道の駅 奥河内くろまるの郷で、住まいに関する相談マルシェが行われました。当日は計16社の住宅関連事業所が集結し、コロナ禍での新たな住まいを考える人の相談に応じていました。会場では市外からの来場者も多く、「条件に合う物件を探しています」と熱心に相談する人や、同時開催の「おでかけあいく」の体験ブース、ガラガラ抽選会などを楽しむ家族連れも見られ、河内長野市での暮らしを考える機会となっている様子でした。

